

J H F 理事会議事録

日 時： 2011 年 3 月 23 日(水) 13:30～17:30

場 所： J H F 事務局会議室（豊島区巣鴨 3-39-4 東都ビル 2F）

1. 議長・議事録作成及び署名人指名

議長： 工藤修二 議事録署名人： 安田英二郎 山口淳一

2. 定足数確認

出席者：出席【理事】 内田孝也 大沢 豊 菊池守男
工藤修二 安田英二郎 山口淳一

【監事】 對馬和也

欠席（理事） 荒井健雄 市川 孝 城 涼一

（出席理事 6 名。今理事会は定足数を満たし成立した）

3. 理事・監事のひとこと

安田常任理事：大地震の影響で大変なことだったと思います。

大沢常任理事：地震の影響で今月 17 日から予定していた大会を自粛し中止にして、返金をしています。道路に亀裂が入り大変でした。フライヤー仲間では怪我の話等は聞いていません。

内田会長：地震では皆様お見舞い申し上げます。2 月理事会以降の行事ですが、2 月 20 日に JAA 航空スポーツ教室が日暮里小学校で開催され手伝いに行きました。3 月 1 日に三法委員会を開催しました。まだ解散せず公益認定を受けた後の作業その他の確認をしました。8～10 日は教員検定員研修検定会が行なわれました。31 人予定の内 30 人が研修を受け、1 人は辞退し追試の方も含め 29 人に検定員として活躍していただきます。3 月 11 日の大地震でそれぞれの場所で大変な思いをしたと思いますが、義援金を JHF としてまとめて欲しいという声がありホームページで受付をする案内を出しています。

菊池副会長：福岡の久留米で普及活動の一環で行なわれたハングのスクーター・トーイングを見に行きました。遊園地化できる位の確実性で、体験や初期の練習、復帰フライトの練習には最適です。方針が決まり次第補助をしてあげられるようには考えたいと思います。完成度の高いよいシステムでした。

山口理事：JHF における一票の格差というのに引っかかっています、機会があれば考えたい。

對馬監事：公益認定についてですが、相撲やバレーボール等の公益認定ですと興行をしている所は税務上の収益事業にならないのでメリットがあります。JHF は税務上のメリットが何もない。

菊池副会長：税務はどうあれ公益法人だと、事故調査とかエリア開発とか地域に関係する時、自治体とのコミュニケーションが取りやすく交渉しやすいですよ。

議長（工藤理事）：8～10 日まで教員検定員として研修検定会に行って来ました。

4. 審議事項

審議事項 4－1 2011 年総会までの収入支出について

内田会長：現時点で有効な定款では、6 月総会で 2011 年度予算が決定されるまで、勝手な支出はできな

いのですが、4月1日からの新定款では、本日決定する新予算書で活動できます。6月総会で説明し了承をもらうまで、過度的な年度ということで4月、5月は昨年度予算に準ずる運用とする案です。

4月1日の公益認定の登記移行に伴う過度的措置として、来年度始めの収入支出は現行定款に準じて実施し、総会での報告をもって新制度への移行とすることとし採決した。

採決の結果、【賛成5 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 大沢、内田、菊池、安田、山口

審議事項4-2 JHF レポート発行費の年度内執行（未払い計上）について

広報事業費340万円の内、6月発行のため準備中であるJHFレポート発行に180万円を年度内に未払い計上し、昨年同様の措置とする。

スポーツ振興基金からの助成金も絡むので、今後は年度内完了の方向に是正する条件で採決した。

採決の結果、【賛成5 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 大沢、内田、菊池、安田、山口

審議事項4-3 JHF 活動実績(白書)発行費の年度内執行（未払い計上）について

広報事業費340万円の内、JHF活動実績(白書)発行に100万円を年度内に未払い計上し、着手済み事業の決算措置とする。

対馬監事：100万円の金額の妥当性について説明ください。

内田会長：白書は2002年以来財政危機で途絶えています。過去の発行経費より、今年度事業のPG教本発行と比較し、教本が4000冊完成までに約300万円必要であったことから、白書は1000冊以下とし100万円という金額まで発行部数で調整するということになります。

採決の結果、【賛成5 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 大沢、内田、菊池、安田、山口

審議事項4-4 JHF ホームページ・リニューアルの年度内執行（未払い計上）について

内田会長：ハングパラ振興委員会の担当となったが、委員会そのものが年度途中で設置したもので予算枠はないです。フォトコンテストは広報事業費で予算化したが、委員会の初期見積り100万円は、ホームページ関連費用では賅えない、金額を含め審議して欲しい。

安田常任理事：検討したことすべてを実施に移すのに100万円という見積りで、今年度費用では6月総会までに50万円をかけて一般向けのページをメインに完成させたい。

内田会長：審議4-1で確認した様に、来年度予算で完全にリニューアルするための費用は検討して入れられます。実施は総会まで控えたいので、総会までに実施に移す分だけを今年度事業で考えて欲しい。

デザイン料を念頭に置かず、作業経費で考えてみてはどうか。

JHFホームページのリニューアルは、6月14日の総会までにトップページを作ることを条件とし、予備費400万円の内、年度内に30万円を未払い計上し、着手済み事業の決算措置とする。

採決の結果、【賛成5 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 大沢、内田、菊池、安田、山口

審議事項4-5 2011年度事業計画案について

内田会長より事業計画案の説明があった。事業方針としては、ハング・パラグライディング人口が増加するための努力、自主規制体制の運営、全国のフライヤーへの安全意識啓蒙方策の検討等を提案。審議、確認を行い、その場で修正後2011年度事業計画案として採決。文部科学省へ3月末までに提出、正会員へ総会にて報告をする。

採決の結果、【賛成5 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 大沢、内田、菊池、安田、山口

審議事項4-6 2011年度予算案について

内田会長より事業予算案（収入、支出予算書に加え、公益認定申請をした際に求められた収支予算書）について説明があった。収入については、2010年決算予測から会員収入、技能証収入を1割減、公益認定申請の対応で公益目的事業基金1,800万円を支出したことを加味し繰越金額を想定。支出については、管理費、保険料・会員証発行費等の出費予測以外は、前年度予算を参照し各委員会による2011年度計画に基づき費用積み上げで作成。

審議、確認を行い2011年度予算案として採決。文部科学省へ3月末までに提出、正会員へ総会にて報告をする。

採決の結果、【賛成5 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 大沢、内田、菊池、安田、山口

審議事項4-7 委員選任について

安全性委員会の補充で、西本一弘氏より応募があり承認を求めた。

採決の結果、【賛成5 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 大沢、内田、菊池、安田、山口

5. 協議事項

5-1 大佐山エリアについて

大佐山山頂ハングテイクオフ周辺の指定管理譲渡が合意されたこと、3月中に文書により契約を結ぶことが大沢常任理事より報告された。

6. 報告事項

下記それぞれ以下のとおり報告された。

6.1 公益社団法人への登記申請について

内閣府より内閣総理大臣による公益社団法人への認定書が届き、4月1日に法務局へ移行登記申請する旨を報告した。

6.2 予算収支：進捗管理表 (以下別紙のとおり)

6.3 現金・預金・郵便振替残高明細

6.4 フライヤー会員登録・技能証発行実績

この議事録が事実と相違ないことを確認し署名捺印する。

議長

(工藤 修二)

署名人

(安田英二郎)

署名人

(山口 淳一)

議事録作成：桜井加代子